

めることができた。県教頭研究大会での発表内容や各市町の研究グループの具体的な取組等を参考に、これからの時代を生きる児童生徒に必要な資質能力の育成をめざし、日々の教育活動を行っている。

始良・伊佐地区

湧水町立吉松小学校
櫻木 俊郎

一 地区の概要

本地区は三市一町で構成され、小学校七十一校、中学校二十二校からなり、会員数百一人で組織している。始良・伊佐教育事務所及び各市町教育委員会の指導を仰ぎ、教頭としての資質向上を目指して、日々研修に取り組んでいる。

二 活動の状況

地区教頭研修会は、五月と九月の二回開催されている。五月の二回開催では、所長講話及び各課指導・講演のほか「学習者主体の授業」の実現に向けた「学びの羅針盤」の活用をテーマにしたグループディスカッションを基に各市町教委指導主任を交え、研究協議に取り組み、研修を深めることができた。

九月の研修会では、所長講話及び各課指導・講演のほか「全国学力・学習状況調査」「児童生徒質問紙」を生かした「学習者主体の授業づくり」をテーマに各市町教委指導主任を交え、研究協議を行った。また、各市町教頭会にお

いても、各市町の課題解決や県教頭研究大会の提言に向けた協議を行い、研究を深めている。今後も、各市町や各校での研究の成果や課題を共有し、実践・研修を更に深め、教頭としての資質向上を目指し、研究を重ねていきたい。

大隅地区

鹿屋市立花岡小学校
西田 成子

一 地区の概要

本地区教頭会は、四市五町の小学校八十五校、中学校三十一校、義務教育学校一校、会員数二百二十一名で組織されている。大隅教育事務所及び各市町教育委員会の指導を仰ぎ、教頭としての資質向上に日々努めている。

二 活動の状況

地区教頭研修会は、五月と九月の二回開催された。五月は、所長講話・各課の指導後、県人権同和教育課の牧野田弘一先生による「人権同和教育を根っこに据えて」という貴重な講演を聴くことができた。九月は、所長講話で前期を振り返り、後期へつなげるための教頭としての役割を再確認することができた。また「学習者主体の授業づくり」「不登校の改善」等についてグループ協議を行い、各校の取組や教頭のよい関わり方について情報交換を行うことができた。各市町教頭会においても、各研修部長を中心に、研究

テーマに基づき、課題解決に向けた実践を進めている。県教頭研究大会では、志布志市、鹿屋市が貴重な提言を行った。本年度の各市町における研修の成果と課題を共有し、更に実践・研修を深め、資質向上をめざして研鑽に努めたい。

熊毛地区

屋久島町立富浦小学校
永田 洋一

一 地区の概要

本地区教頭会は、一市三町からなり、小学校三十四校、中学校七校の会員四十名で組織されている。熊毛教育事務所をはじめ、各市町教育委員会の指導を仰ぎながら、教頭としての資質向上をめざし、日々研修に努めている。

二 活動の状況

令和六年度は、西之表市で二回にわたり地区教頭研修会が開催された。いずれの研修会でも、県の教育重点施策に係る指導・講話が行われた。第二回の研修会では、県教育庁特別支援教育課 萩之内 靖 課長が「特別支援教育の現状と本県の取組」と題して講話を行い、多くの学びを得た。また、県教頭会研究大会では、南種子町教頭会が「南種子町のよさを生かした学校教育の充実を目指して」と題し、教職員の専門性に関する課題解決について提言を行った。来年度は、第三分科会において屋久島町教頭会が「教育

環境整備の課題と展望」について、屋久島型ESGの実践事例を基に提言発表を行う予定であり、現在、町教頭研修会等で準備を進めている。今後も、成果や課題を共有し、会員相互の資質向上をめざし、研鑽に努めたい。

大島地区

奄美市立金久中学校
河野 克純

一 地区の概要

本地区教頭会は、奄美群島の一市九町二村で、小学校八十一校、中学校四十五校、会員百二人で組織している。大島教育事務所及び各市町村教育委員会の指導を仰ぎながら、教頭としての資質向上を目指して日々研修に取り組んでいる。

二 活動の状況

地区教頭研修会は、五月と九月の年二回開催され、事務所長講話をはじめ、各課から指導が行われた。また、講師を招聘して行われる講演では、「魅力ある学校づくり」や「学校ESG」について、具体的に指導いただき、多くの実践的な学びを得た。さらに九月の研修会後には、五年ぶりに情報交換会も開催。当日の講師や大島教育事務所の先生方とともに、地区教頭会員が一同に介して親睦を深められた。本地区教頭会は、市町村ごとの活動が中心であり、今年度の県教頭研究大会では、奄美市笠利地区、龍郷町、和泊町・知名町の各教頭会が、大島地区を代表して、これまでの実践等をもとにして提言発表を行った。なお、本地区教頭会では、今

年度初めて、Microsoft Teamsで「大島地区教頭会」チームを立ち上げ、地区内の教頭会員が情報共有や情報交換をスムーズに行えるようにした。教頭会事務の業務改善にもなった。今後も本地区教頭会により実践的な研究を継続しながら、教頭としての資質向上に努めていきたい。